

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成25年1月17日(2013.1.17)

【公開番号】特開2012-130768(P2012-130768A)
 【公開日】平成24年7月12日(2012.7.12)
 【年通号数】公開・登録公報2012-027
 【出願番号】特願2012-86152(P2012-86152)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月26日(2012.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技用価値を用いて1ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームを開始させることが可能となり、複数種類の識別情報を変動表示させる可変表示装置に表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置に導出された表示結果に応じて入賞が発生可能であるスロットマシンであって、

ゲームの進行が可能である状態において新たなゲームを開始させるべく所定の開始操作が行われたことを契機として、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行を伴う特別表示結果と該特別表示結果以外の特定表示結果とを含む入賞表示結果の導出を許容するか否かを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果に応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させる導出制御手段と、

前記可変表示装置の表示結果として前記特別表示結果が導出されたときに、所定の終了条件が成立するまで前記特別遊技状態に遊技状態を制御する特別遊技状態制御手段と、

前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定され、該決定に基づいて該特別表示結果が導出されないときに、該決定を次ゲーム以降に持ち越す特別決定持越手段と、

前記事前決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているときに、前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されている旨を示す特別報知を行う特別報知手段に該特別報知を実行させる手段であって、該特別報知が実行開始される報知タイミングを制御する特別報知制御手段と、

所定の設定操作手段の操作に基づいて、前記事前決定手段により入賞表示結果の導出を許容する旨が決定される確率が異なる複数種類の設定値のうちから、いずれかの設定値を選択して設定する設定値設定手段と、

前記設定値設定手段により設定された設定値を示す設定値データと、前記特別決定持越手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨の決定が持ち越されているか否かを含む前記事前決定手段の決定結果を示すデータと、前記特別遊技状態に制御されているか否かを示すデータとを含むゲームの進行を制御するためのデータを読み出し及び書き込み可能に記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常か否かを判定する記憶データ判定手

段と、

前記記憶データ判定手段により前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常ではないと判定されたときに、ゲームの進行を不能化する不能化手段と、

前記不能化手段により前記ゲームの進行が不能化された状態において、前記設定操作手段の操作に基づいて前記設定値設定手段により前記設定値が新たに設定されたことを条件に、前記ゲームの進行が不能化された状態を解除し、ゲームの進行を可能とする不能化解除手段とを備え、

前記事前決定手段は、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨のみを決定する単独決定手段と、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とを同時に決定する同時決定手段とを含み、

前記特別報知制御手段は、前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているか前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されているかに応じて、前記特別報知の報知タイミングを決定する特別報知タイミング決定手段を含み、該特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングに従って前記特別報知の報知タイミングを制御し、

前記特別報知タイミング決定手段は、

前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、前記可変表示装置に表示結果が導出される前の報知タイミングを該ゲームにおいて前記可変表示装置に表示結果が導出された以降の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されたときには、該ゲームにおいて前記可変表示装置に表示結果が導出された以降の報知タイミングを前記可変表示装置に表示結果が導出される前の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記特別報知制御手段は、さらに前記特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングまでの遊技の状況に応じて、前記特別報知を実行する

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項2】

遊技用価値を用いて1ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームを開始させることが可能となり、複数種類の識別情報を変動表示させる可変表示装置に表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置に導出された表示結果に応じて入賞が発生可能であるスロットマシンであって、

ゲームの進行が可能である状態において新たなゲームを開始させるべく所定の開始操作が行われたことを契機として、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行を伴う特別表示結果と該特別表示結果以外の特定表示結果とを含む入賞表示結果の導出を許容するか否かを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果に応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させる導出制御手段と、

前記可変表示装置の表示結果として前記特別表示結果が導出されたときに、所定の終了条件が成立するまで前記特別遊技状態に遊技状態を制御する特別遊技状態制御手段と、

前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定され、該決定に基づいて該特別表示結果が導出されないときに、該決定を次ゲーム以降に持ち越す特別決定持越手段と、

前記事前決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているときに、前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されている旨を示す特別報知を行う特別報知手段に該特別報知を実行させる手段であって、該特別報知が実行開始される報知タイミングを制御する特別報知制御手段と、

所定の設定操作手段の操作に基づいて、前記事前決定手段により入賞表示結果の導出を許容する旨が決定される確率が異なる複数種類の設定値のうちから、いずれかの設定値を選択して設定する設定値設定手段と、

前記設定値設定手段により設定された設定値を示す設定値データと、前記特別決定持越

手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨の決定が持ち越されているか否かを含む前記事前決定手段の決定結果を示すデータと、前記特別遊技状態に制御されているか否かを示すデータとを含むゲームの進行を制御するためのデータを読み出し及び書き込み可能に記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常か否かを判定する記憶データ判定手段と、

前記記憶データ判定手段により前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常ではないと判定されたときに、ゲームの進行を不能化する不能化手段と、

前記不能化手段により前記ゲームの進行が不能化された状態において、前記設定操作手段の操作に基づいて前記設定値設定手段により前記設定値が新たに設定されたことを条件に、前記ゲームの進行が不能化された状態を解除し、ゲームの進行を可能とする不能化解除手段とを備え、

前記事前決定手段は、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨のみを決定する単独決定手段と、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とを同時に決定する同時決定手段とを含み、

前記特別報知制御手段は、前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているか前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されているかに応じて、前記特別報知の報知タイミングを決定する特別報知タイミング決定手段を含み、該特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングに従って前記特別報知の報知タイミングを制御し、

前記特別報知タイミング決定手段は、

前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、該ゲーム中の報知タイミングを該ゲームより後のゲームの報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されたときには、該ゲームより後のゲームの報知タイミングを該ゲーム中の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記特別報知制御手段は、さらに前記特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングまでの遊技の状況に応じて、前記特別報知を実行する

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項3】

前記特別遊技状態において所定の終了条件が成立したときに、該特別遊技状態を終了させる特別遊技状態終了手段と、

前記特別遊技状態終了手段が前記特別遊技状態を終了させてからの経過期間を計測する特別終了期間計測手段とをさらに備え、

前記特別報知手段は、第1の特別報知手段と第2の特別報知手段とを含み、

前記特別報知制御手段は、前記特別終了期間計測手段の計測した経過期間が所定期間を越える前に前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときに、該経過期間が前記所定期間を越えた後に前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときよりも高い確率で前記第2の特別報知手段に前記特別報知を実行させる第2の特別報知制御手段を含む

ことを特徴とする請求項1または2に記載のスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0010

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するため、本発明の第1の観点にかかるスロットマシンは、

遊技用価値（メダル）を用いて1ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームを開始させることが可能となり、複数種類の識別情報を変動表示させる可変表示装置（可変表示装置2）に表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置に導出された表示結果に応じて入賞が発生可能であるスロットマシン（スロットマシン1）であって、

ゲームの進行が可能である状態において新たなゲームを開始させるべく所定の開始操作（スタートレバー11の操作）が行われたことを契機として、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態（レギュラーボーナス、ビッグボーナス）への移行を伴う特別表示結果（レギュラーボーナス、ビッグボーナス（1）、ビッグボーナス（2））と該特別表示結果以外の特定表示結果（チェリー）とを含む入賞表示結果の導出を許容するかどうかを決定する事前決定手段（ステップS403）と、

前記事前決定手段の決定結果に応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させる導出制御手段（ステップS403）と、

前記可変表示装置の表示結果として前記特別表示結果が導出されたときに、所定の終了条件が成立するまで前記特別遊技状態に遊技状態を制御する特別遊技状態制御手段（ステップS708、S710、S712）と、

前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定され、該決定に基づいて該特別表示結果が導出されないときに、該決定を次ゲーム以降に持ち越す特別決定持越手段（ステップS814：小役当選フラグ、リプレイ当選フラグのみ消去）と、

前記事前決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているときに、前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されている旨を示す特別報知を行う特別報知手段（ボーナス告知ランプ66、液晶表示器4）に該特別報知を実行させる手段であって、該特別報知が実行開始される報知タイミングを制御する特別報知制御手段（ステップS931、S933、S947、S949）と、

所定の設定操作手段（設定キースイッチ92、設定スイッチ91）の操作に基づいて、前記事前決定手段により入賞表示結果の導出を許容する旨が決定される確率が異なる複数種類の設定値（設定値）のうちから、いずれかの設定値を選択して設定する設定値設定手段（ステップS201～S210）と、

前記設定値設定手段により設定された設定値を示す設定値データと、前記特別決定持越手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨の決定が持ち越されているか否かを含む前記事前決定手段の決定結果を示すデータと、前記特別遊技状態に制御されているか否かを示すデータとを含むゲームの進行を制御するためのデータを読み出し及び書き込み可能に記憶するデータ記憶手段（RAM112）と、

前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常か否かを判定する記憶データ判定手段（ステップS104～S106）と、

前記記憶データ判定手段により前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常ではないと判定されたときに、ゲームの進行を不能化する不能化手段（ステップS106（NO）、ステップS301）と、

前記不能化手段により前記ゲームの進行が不能化された状態において、前記設定操作手段の操作に基づいて前記設定値設定手段により前記設定値が新たに設定されたことを条件に、前記ゲームの進行が不能化された状態を解除し、ゲームの進行を可能とする不能化解除手段（ステップS110、図5）とを備え、

前記事前決定手段は、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨のみを決定する単独決定手段（ステップS516、図4（a）：レギュラーボーナス、ビッグボーナス（1）、ビッグボーナス（2））と、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とを同時に決定する同時決定手段（ステップS512、図4（a）：レギュラーボーナス+チェリー、ビッグボーナス（1）+チェリー、ビッグボーナス（2）+チェリー）とを含み、

前記特別報知制御手段は、前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているか前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前

記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されているかに応じて、前記特別報知の報知タイミングを決定する特別報知タイミング決定手段を含み、該特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングに従って前記特別報知の報知タイミングを制御し、前記特別報知タイミング決定手段は、

前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、前記可変表示装置に表示結果が導出される前の報知タイミングを該ゲームにおいて前記可変表示装置に表示結果が導出された以降の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されたときには、該ゲームにおいて前記可変表示装置に表示結果が導出された以降の報知タイミングを前記可変表示装置に表示結果が導出される前の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し（ステップS918、S919の変形例）、

前記特別報知制御手段は、さらに前記特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングまでの遊技の状況に応じて、前記特別報知を実行することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記第1の観点にかかるスロットマシンにおいて、

前記特別報知タイミング決定手段は、前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、該ゲームにおいて前記可変表示装置に表示結果が導出された以降の報知タイミングを前記単独決定手段により決定されたときよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定するものとして、

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成するため、本発明の第2の観点にかかるスロットマシンは、

遊技用価値（メダル）を用いて1ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームを開始させることが可能となり、複数種類の識別情報を変動表示させる可変表示装置（可変表示装置2）に表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置に導出された表示結果に応じて入賞が発生可能であるスロットマシン（スロットマシン1）であって、

ゲームの進行が可能である状態において新たなゲームを開始させるべく所定の開始操作（スタートレバー11の操作）が行われたことを契機として、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態（レギュラーボーナス、ビッグボーナス）への移行を伴う特別表示結果（レギュラーボーナス、ビッグボーナス（1）、ビッグボーナス（2））と該特別表示結果以外の特定表示結果（チェリー）とを含む入賞表示結果の導出を許容するか否かを決定する事前決定手段（ステップS403）と、

前記事前決定手段の決定結果に応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させる導出制御手段（ステップS403）と、

前記可変表示装置の表示結果として前記特別表示結果が導出されたときに、所定の終了条件が成立するまで前記特別遊技状態に遊技状態を制御する特別遊技状態制御手段（ステ

ップS708、S710、S712)と、

前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定され、該決定に基づいて該特別表示結果が導出されないときに、該決定を次ゲーム以降に持ち越す特別決定持越手段(ステップS814:小役当選フラグ、リプレイ当選フラグのみ消去)と、

前記事前決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているときに、前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されている旨を示す特別報知を行う特別報知手段(ボーナス告知ランプ66、液晶表示器4)に該特別報知を実行させる手段であって、該特別報知が実行開始される報知タイミングを制御する特別報知制御手段(ステップS931、S933、S947、S949)と、

所定の設定操作手段(設定キースイッチ92、設定スイッチ91)の操作に基づいて、前記事前決定手段により入賞表示結果の導出を許容する旨が決定される確率が異なる複数種類の設定値(設定値)のうちから、いずれかの設定値を選択して設定する設定値設定手段(ステップS201~S210)と、

前記設定値設定手段により設定された設定値を示す設定値データと、前記特別決定持越手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨の決定が持ち越されているか否かを含む前記事前決定手段の決定結果を示すデータと、前記特別遊技状態に制御されているか否かを示すデータとを含むゲームの進行を制御するためのデータを読み出し及び書き込み可能に記憶するデータ記憶手段(RAM112)と、

前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常か否かを判定する記憶データ判定手段(ステップS104~S106)と、

前記記憶データ判定手段により前記データ記憶手段に記憶されているデータが正常ではないと判定されたときに、ゲームの進行を不能化する不能化手段(ステップS106(N0)、ステップS301)と、

前記不能化手段により前記ゲームの進行が不能化された状態において、前記設定操作手段の操作に基づいて前記設定値設定手段により前記設定値が新たに設定されたことを条件に、前記ゲームの進行が不能化された状態を解除し、ゲームの進行を可能とする不能化解除手段(ステップS110、図5)とを備え、

前記事前決定手段は、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨のみを決定する単独決定手段(ステップS516、図4(a):レギュラーボーナス、ビッグボーナス(1)、ビッグボーナス(2))と、1ゲームにおいて前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とを同時に決定する同時決定手段(ステップS512、図4(a):レギュラーボーナス+チェリー、ビッグボーナス(1)+チェリー、ビッグボーナス(2)+チェリー)とを含み、

前記特別報知制御手段は、前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されているか前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されているかに応じて、前記特別報知の報知タイミングを決定する特別報知タイミング決定手段を含み、該特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングに従って前記特別報知の報知タイミングを制御し、

前記特別報知タイミング決定手段は、

前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、該ゲーム中の報知タイミングを該ゲームより後のゲームの報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し、

前記同時決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨と前記特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されたときには、該ゲームより後のゲームの報知タイミングを該ゲーム中の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定し(ステップS918、S919)、

前記特別報知制御手段は、さらに前記特別報知タイミング決定手段が決定した報知タイミングまでの遊技の状況に応じて、前記特別報知を実行する

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記第2の観点にかかるスロットマシンでは、特別表示結果の導出を許容する旨と特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されると、該ゲームより後のゲームにおいて該ゲーム中よりも高い割合で特別報知が行われる。特別報知は、遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行を伴う特別表示結果の導出を許容する旨が決定されていることを示すものであり、これが行われることによって、遊技者は、特別遊技状態に制御されることへの期待感を高めるものである。もっとも、スロットマシンにおける本来の遊技性は、可変表示装置にどのような表示結果が導出されるかによって実現されるものであり、遊技を行っている遊技者の意識は、通常、特別報知手段よりも可変表示装置に向いている。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

同時決定手段により特別表示結果の導出を許容する旨と特定表示結果の導出を許容する旨とが同時に決定されたときには、可変表示装置の表示結果として特別表示結果が導出されないのであれば特定表示結果が導出されることが多くなる。この場合は、当該決定がされたゲームより後のゲーム（多くの場合は特定表示結果の導出より後のゲーム）において特別報知が実行される割合が高くなるので、特定表示結果が導出されたことによって、期待感を高めさせつつ特別報知手段へ遊技者の意識を向けさせることができるようになる。つまり、特定表示結果が導出されたタイミングでは遊技者の期待感を大いに高めることが可能となり、遊技の興趣を向上させることができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

上記第2の観点にかかるスロットマシンにおいて、

前記識別情報の変動表示を停止させるために遊技者により操作される停止操作手段（停止ボタン12L、12C、12R）と、

前記開始操作が行われた後に前記停止操作手段の操作を遊技する操作有効化手段（ステップS601～S606）とをさらに備え、

前記導出制御手段は、前記操作有効化手段により有効化された後に前記停止操作手段が操作されたときに、該停止操作手段の操作手順と前記事前決定手段の決定結果とに応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させ、

前記特別報知タイミング決定手段は、前記単独決定手段により前記特別表示結果の導出を許容する旨が決定されたときには、当該ゲームにおいて前記操作有効化手段により前記停止操作手段の操作が有効化される以前の報知タイミングを該停止操作手段の操作が有効化される後の報知タイミングよりも高い割合として、前記特別報知の報知タイミングを決定するものとする（ステップS925）。